

令和6年度 海水浴場の水質調査結果（開設中）について

1 調査時期

県内6海水浴場で令和6年7月9日から同年7月31日までに水質調査を実施しました。

2 調査項目

ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD（化学的酸素要求量）、透明度等

3 調査結果

（1）概要

- ・調査対象とした6海水浴場の水質は、いずれも環境省の定めた判定基準の「適」（「水質^{エー}AA」又は「水質^{エー}A」）又は「可」（「水質^{ビー}B」）判定で、「不適」はありませんでした。
- ・6海水浴場全てで、腸管出血性大腸菌O157は検出されませんでした。

（2）水質判定結果

海水浴場名	所在地	採水日	ふん便性大腸菌群数 (個/100mL)	油膜の有無	COD (mg/L)	透明度 (m)	判定
つきみがおか 月見ヶ丘	板野郡松茂町	7月30日	不検出 (<2)	なし	1.9	>1	水質AA
こまつ 小松	徳島市川内町	7月31日	不検出 (<2)	なし	1.6	>1	水質AA
あわしま 淡島	阿南市畷町	7月24日	8	なし	2.2	>1	水質B
きたのわき 北の脇	阿南市中林町	7月24日	不検出 (<2)	なし	1.7	>1	水質AA
たいのはま 田井ノ浜	海部郡美波町	7月9日	不検出 (<2)	なし	1.2	>1	水質AA
おおずな 大砂	海部郡海陽町	7月22日	2	なし	1.5	>1	水質A

【参考】水浴場水質判定基準（環境省）

(1) ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD又は透明度のいずれかの項目が「不適」であるものを、「不適」な水浴場とする。

(2) 「不適」でない水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度によって、「水質AA」、「水質A」、「水質B」あるいは「水質C」を判定し、「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」、「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。

- ・各項目の全てが「水質AA」である水浴場を「水質AA」とする。
- ・各項目の全てが「水質A」以上である水浴場を「水質A」とする。
- ・各項目の全てが「水質B」以上である水浴場を「水質B」とする。
- ・これら以外のものを「水質C」とする。

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質AA	不検出 (検出下限2個/100mL)	油膜が認められない	2 mg/L以下	全透 (1m以上)
	水質A	100個/100mL以下	油膜が認められない	2 mg/L以下	全透 (1m以上)
可	水質B	400個/100mL以下	常時は油膜が認められない	5 mg/L以下	1m未満 ~50cm以上
	水質C	1,000個/100mL以下	常時は油膜が認められない	8 mg/L以下	1m未満 ~50cm以上
不適		1,000個/100mLを超えるもの	常時油膜が認められる	8 mg/L超	50cm未満

(注) 判定は、同一海水浴場に関して得た測定値の平均値による。